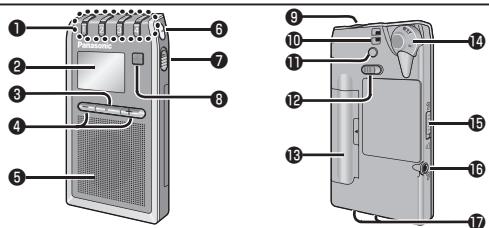


# 各部のなまえ



- |                   |                                   |
|-------------------|-----------------------------------|
| 1 プリセット選局ボタン(1~8) | 10 ハンドストラップ用取付け穴                  |
| 2 表示パネル           | 11 ノイズクリアーボタン                     |
| 3 バンド/決定ボタン       | 12 卷取りつまみ                         |
| 4 選局ボタン           | 13 電池ふた                           |
| 5 スピーカー           | 14 インサイドホン                        |
| 6 電源ボタン           | 15 ②(インサイドホン)、<br>④(スピーカー)切り換えつまみ |
| 7 ホールドつまみ         | 16 ③(別売インサイドホン用)端子                |
| 8 モードボタン          | 17 充電端子                           |
| 9 音量調整つまみ         |                                   |

## 付属品について

付属品をご確認ください。付属品の買い替えは、お買い上げの販売店にご相談ください。

RF-ND188RA

- バッテリーチャージャースタンド (RFEBO35G)
- ハンドストラップ (RFAT0004-K1)  ACアダプター (RFEA415J)
- 単4形ニッケル水素充電式電池 1本 [電池ケース付き]  
【充電式電池 (HHR-4AG) / 電池ケース (RFAT0003-H)】

充電式電池の買い替えは必ず専用の別売品をお買い求めください。

専用充電式電池 一般の充電式電池

[HHR-4AG/2B] (2本組) の1本をご使用ください。

一般的な充電式電池は本機では充電できません。

RF-ND180RA

- 単4形乾電池 1本  ハンドストラップ (RFAT0004-K1)
- カッコ内は、2010年6月現在の品番です。品番は変更されることがあります。
- 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
- 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。

CLUB Panasonic  
**Pana Sense**

付属品と別売品は販売店でお買い求めいただけます。  
パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でお買い求めいただけるものもあります。

詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。

<http://club.panasonic.jp/mall/sense/>

携帯電話からもお買い求めいただけます。

<http://p-mp.jp/cpm>

QRコード

CLUB Panasonic

Pana Sense

# 電源の準備

付属品の確認は、「付属品について」(1ページ)をご覧ください。

## 乾電池で使う

RF-ND180RA

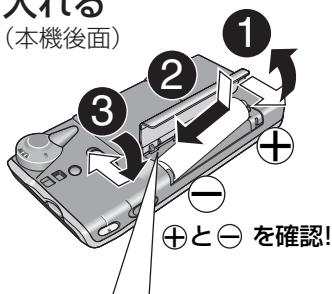
付属の乾電池をご使用ください。

RF-ND188RA

乾電池は別売です。ご使用になる場合は、別途お買い求めください。

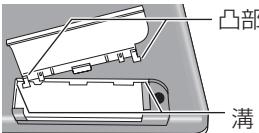
## 単4形乾電池を入れる

(本機後面)



+と-を確認!

電池ふたがはずれたら



凸部を溝に合わせて  
はめ込んでください。

乾電池はマンガンまたはアルカリ  
乾電池をお使いください。

## 〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。

(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。

(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。

2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。

3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。

4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷

(ロ) お買い上げ後の取扱場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷

(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷

(二) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷

(ホ) 一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷

(ヘ) 本書のご添付がない場合

(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

(チ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。

5. 本書は日本国内においてのみ有効です。

6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

7. お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

(ご相談窓口一覧表を同梱の場合は)

お近くのご相談窓口は同梱別紙の一覧表をご参照ください。

修理メモ

\*お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

\*この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。

\*保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間にについては取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

\*This warranty is valid only in Japan.

## 充電式電池を使う → まず充電！

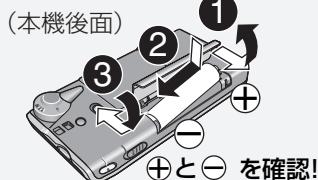
RF-ND188RA 付属の充電式電池をご使用ください。

RF-ND180RA 充電式電池は別売です。ご使用になる場合は別売のバッテリーチャージャーキット(品番: RP-BC33)をお買い求めください。

### 充電しながら、ラジオを聞く(3~4ページ)ことができます。

本機の充電式電池をフル充電するには、約3時間かかります。ラジオを聴きながら充電する場合も、約3時間でフル充電完了となります。充電時間が短い場合(約10分)でも、急速充電により、約3時間使用する(AMバンド、インサイドホン使用時)ことができます。

#### 1 充電式電池を入れる

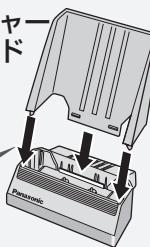


専用品以外は充電できません

充電式電池は付属または専用の別売品(HHR-4AG)のみご使用できます。

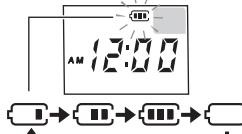
#### 2 バッテリーチャージャースタンドを組み立てる

まっすぐ下にぐっと差し込む



#### 充電中

表示パネルが点灯し、  
電池残量表示が変化する。



#### 充電完了(約3時間)

表示パネルが消灯し、  
電池残量表示が消灯する。



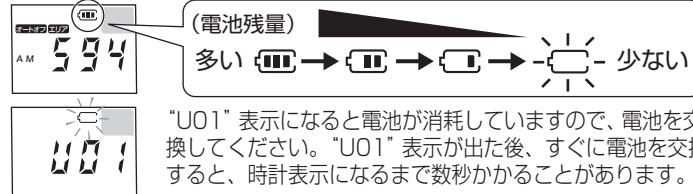
本機をスタンドから抜いてください。

#### お知らせ

- 充電しても持続時間が極端に短いときは、充電式電池の寿命です。(充電可能回数は約300回)
- 電池残量を使い切らなくても、継ぎ足し充電が可能です。
- 充電を中断した場合、中断後2分以内に充電再開すれば、それまでカウントしていた充電時間を引き継いで充電します。
- 充電中、ACアダプターと充電式電池は熱を持ちますが、異常ではありません。
- ACアダプターは、本機専用です。他の機器に使用しないでください。また、他の機器のACアダプターを本機に使用しないでください。
- 長期間使用しないときは、節電のためACアダプターをコンセントから抜いてください。(本機をバッテリーチャージャースタンドに差し込んでいてもACアダプターが1.6Wの電力を消費しています。)

## 電池残量表示について

電池残量表示は、電源「入」時のみ表示します。



"U01"表示になると電池が消耗していますので、電池を交換してください。"U01"表示が出た後、すぐに電池を交換すると、時計表示になるまで数秒かかることがあります。

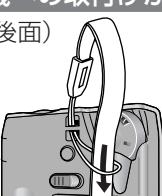
#### メモリー(時計や放送局などの設定)保護のために

- 本機では、電池の容量がわずかに残った時点を寿命としています。
- 電池交換時は、事前に交換用の電池を準備しておき、交換を1分以内に行ってください。約1分を過ぎるとメモリーがリセットされます。
- 初めてご使用になる場合はフル充電してください。乾電池の場合は新しいものを使用し、使用開始後約2時間は電池交換しないようにしてください。

## ハンドストラップの使いかた

### 本機への取付けかた

(本機後面)



### クリップの使いかた



- 厚い布等にはクリップを取付けないでください。クリップが破損する場合があります。
- クリップのロックは確実に行い、クリップが外れないことを確認してください。

# インサイドホンを使う

## インサイドホンを引き出す

コードの根元付近に黄色のエンドマークが見えたたらそれ以上引っ張らないでください。

## インサイドホンを収納する

巻取り▶ 

- 途中で止まったときは、10 cmほど引き出してくださいからもう一度巻取ってください。
- 勢いよく巻取られことがありますので、注意してください。

## 別売インサイドホンで聞く



プラグは奥まで  
グッ！と

- 本機のインサイドホンからも音が聞こえます。
- 雑音が入ったり、プラグを差し込む際に「ジャリッ！」と音が聞こえたら、プラグの汚れを拭きとってください。

### お願い

- からみ防止のために、使用しないときは、インサイドホンのコードを巻取ってください。
- インサイドホンの引き出し・収納は、必ず電源「切」にしてから行ってください。(受信中に使うと雑音が入ることがあります。)

# よりよい受信のために

## FM放送

インサイドホンがアンテナの役割をします。  
コードができるだけ伸ばしてください。  
(スピーカー使用時も同じです。)

別売インサイドホン使用時は、別売インサイドホンがアンテナの役割をします。

## AM放送

本機内蔵のフェライトアンテナが働きます。  
本機の向きを調節してください。

## 雑音が多いとき

放送を聞いている時に押す

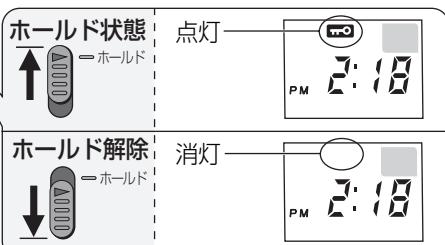
ノイズ  
クリア 

雑音が少なくなります。



# 誤操作を防ぐ(ホールド機能)

ホールド状態にすると、ボタン操作を受け付けなくなります。



# 聞く前の準備



## ホールドを解除する



## 押して、電源を入れる

「切」：時計表示



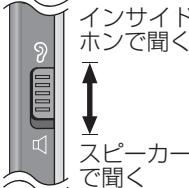
「入」：周波数表示



## インサイドホンを引き出す

1 ... 8

## 音声出力を切り換える



## 音量を調節する

小 → 大

音量 

電 源

ホールド

モード

選局

選局

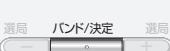
バンド/決定

選局

# まず聞いてみよう！ (マニュアル選局)

聞く前の準備 ① ホールドを解除する ② 電源を入れる

1



[バンド/決定]を押して、  
バンドを選ぶ

押すたびに、AM/FMが切り  
換わります。

2



[選局]を押して、聞きたい放送局を選ぶ

押すたびに、周波数が変わります。  
(AM: 9 kHzずつ, FM: 0.1 MHzずつ)

押したままにすると数字が速く変わります。

## 道路交通情報を聞くには

道路交通情報サービスを実施している場所で AM 1620 kHz または 1629 kHz を選局してください。



# 地域に合わせた放送局を聞く (エリア選局)

エリア(地域)番号(1~42、本機後面に記載)を設定するだけで、全国41都市とJR新幹線\*で受信できる主なFM/AMの放送局を設定できます。設定後は、聞きたい放送局を簡単に選局できます。

\*車内FMサービスは、一部の車両で実施されています。  
(詳細はJRに確認してください。)

## エリア番号を設定する

例：大阪圏を選ぶ

### 聞く前の準備

- ① ホールドを解除する ② 電源を入れる

1



[モード] を押す  
“時刻”が点滅



2

60秒以内に  
① [選局] を押して  
“選局モード”を選ぶ



- 押すたびに  
時刻 ⇄ タイマー ⇄ アラーム  
↓  
選局モード ⇄ オートオフ  
●電源「切」時は“選局モード”と  
“オートオフ”は表示されません。  
●時刻を合わせておかないと、“アラ  
ーム”は表示されません。(5ページ)

② [バンド/決定] を押す

60秒以内に  
① [選局] を押して  
“エリア”を選ぶ



- 押すたびに  
エリア ⇄ マイ1 ⇄ マイ2  
↑  
↑

② [バンド/決定] を押す

60秒以内に  
① [選局] を押して設定し  
たいエリア番号を選ぶ  
(エリア番号は本機後面に記載)



大阪圏のエリア番号

② [バンド/決定] を押す

エリア番号が設定されます。



■途中で設定を止めるには

[モード] またはプリセット選局ボタンを押す。



## 放送局を聞く

1



[バンド/決定] を押して  
バンドを選ぶ

2



押して、聞きたい放送局を選ぶ

3



音量を調節する

# 好みの放送局を記憶させて聞く (マイバンク選局)

いつも聞く放送局だけをあらかじめ記憶しておくと、簡単に選局できます。FM/AM合わせて8局を、マイ1、マイ2それぞれに記憶させることができます。

## 好みの放送局を記憶させる

### 聞く前の準備

- ① ホールドを解除する ② 電源を入れる

1



[モード] を押す

“時刻”が点滅



2

60秒以内に

① [選局] を押して  
“選局モード”を選ぶ



押すたびに  
時刻 ⇄ タイマー ⇄ アラーム  
↑  
選局モード ⇄ オートオフ

- 電源「切」時は“選局モード”と  
“オートオフ”は表示されません。
- 時刻を合わせておかないと、“アラ  
ーム”は表示されません。(5ページ)

3



② [バンド/決定] を押す

60秒以内に

① [選局] を押して  
“マイ1”または“マイ2”を選ぶ



押すたびに  
エリア ⇄ マイ1 ⇄ マイ2  
↑  
↑

② [バンド/決定] を押す

好みの放送局をマニュアル選局で  
受信する(3ページ)

4

5



記憶させたい  
プリセット選局番号を

2秒間押したままにする



選択したプリセット番号が点灯

手順4~5を繰り返し、他の放送局を記憶させます。  
好みの放送局が記憶されます。

■途中で設定を止めるには

手順3の②より前の手順で[モード]またはプリセット選局ボタンを押す。

■記憶させた放送局を変更するときは

手順4からやり直してください。既に記憶させたプリセット選局番号を選ぶと、前に記憶させた放送局は上書きされます。



## 記憶させた放送局を聞く

上記手順1~3を行い、  
“マイ1”または“マイ2”を選ぶ

1



押して、聞きたい放送局を選ぶ

2

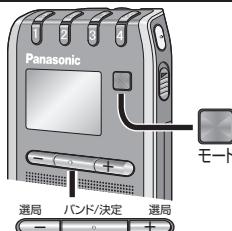


音量を調節する

3

■各手順間は 60秒以内に 次手順へ進むよう操作してください。60秒以上操作をせずにいると手順1からやり直しとなります。

## 時刻を合わせる



時刻は 12 時間表示です。（“AM 12:00”は深夜、“PM 12:00”は正午です。）電源の「切／入」に関係なく設定できます。時刻の精度は、室温で月差約 1 分ですので、定期的な補正をおすすめします。

例：午後 2 時 18 分に合わせる

### 準備 ホールドを解除する

- 1 [モード] を押す
- 2 “時刻”が点滅していることを確認してから [バンド／決定] を押す
- 3 ① [選局] を押して「時」を合わせる  
② [バンド／決定] を押す  
① [選局] を押して「分」を合わせる  
押したままになると、数字が速く変わります。  
② [バンド／決定] を押す
- 4 “：“が点滅し、時計が動き出します。電源「入」時に設定すると、受信している周波数が表示されます。

■途中で設定を止めるには [モード] を押す。

電源の「切／入」に関係なく設定できます。

- ラジオを聞いているときにブザーが鳴ると、放送の音声が止まります。ブザーが止まると再び放送の音声に戻ります。
- 音声出力を“切”にすると（3ページ）、スピーカーからブザーが聞こえます。

### ブザーを止めるには

- 操作ボタンを押す。  
(どのボタンを押しても止まります。)
- ホールド機能が働いていても、ブザーは止まります。

### 設定した時間にブザーを鳴らす（タイマー）

何分後にブザーを鳴らすかを 1～180 分（1 分間隔）の間で設定できます。

例：120 分（2 時間）後に鳴らす

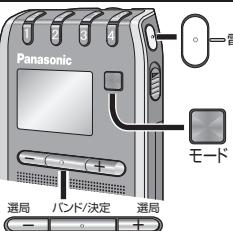
### 準備 ホールドを解除する

- 1 [モード] を押す  
“時刻”が点滅
- 2 ① [選局] を押して“タイマー”を選ぶ  
② [バンド／決定] を押す
- 3 ① [選局] を押して“On”を選ぶ  
押すたびに On ⇄ OFF  
② [バンド／決定] を押す
- 4 ① [選局] を押して何分後にブザーを鳴らすかを選ぶ  
押したままになると、数字が速く変わります。  
② [バンド／決定] を押す

設定した時刻になると、“●”が点滅しブザーが約 3 分間鳴り続けます。

■途中で設定を止めるには [モード] を押す。

## 電源の切り忘れを防ぐ（オートパワーオフ）



設定時間（30、60、90、120 分）を経過すると、自動的に電源が切れるように設定できます。

お買い上げ時は、90 分で電源が切れるように設定されています。

例：90 分後に電源を切る

### 準備 ① ホールドを解除する ② 電源を入れる

- 1 [モード] を押す
- 2 “時刻”が点滅していることを確認してから [バンド／決定] を押す
- 3 ① [選局] を押して設定時間（分）を選ぶ  
押すたびに OFF ⇄ 残時間 \* ⇄ 30 ⇄ 60  
↑ ⇄ 120 ⇄ 90 ⇄ ↑  
\* 残時間はオートパワーオフが設定されている場合のみ表示されます。設定時間は 30、60、90、120 分から選んでください。  
② [バンド／決定] を押す

■途中で設定を止めるには [モード] またはプリセット選局ボタンを押す。  
■解除するには 手順 3 の ① で “OFF” を選ぶ。（“オートオフ”消灯）  
■残時間を確認するには 手順 1～2 を行うと残時間が点滅する。[バンド／決定] を押すと元に戻る。

### 毎日決まった時刻にブザーを鳴らす（アラーム）

例：午前 6 時 30 分に鳴らす

### 準備 ① 時刻を合わせておく ② ホールドを解除する

- 1 [モード] を押す  
“時刻”が点滅
- 2 ① [選局] を押して“アラーム”を選ぶ  
時計を合わせておかないと、“アラーム”は選択できません。
- 3 ② [バンド／決定] を押す
- 4 ① [選局] を押して“On”を選ぶ  
押すたびに On ⇄ OFF  
② [バンド／決定] を押す
- 5 ① [選局] を押してブザーを鳴らす「時」を合わせる  
押したままになると、数字が速く変わります。  
② [バンド／決定] を押す

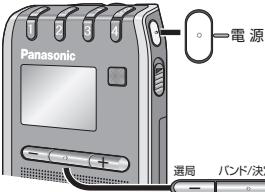
設定した時刻になると、“○”が点滅し、ブザーが約 3 分間鳴り続けます。

■途中で設定を止めるには [モード] を押す。

■解除するには 手順 3 の ① で “OFF” を選ぶ。

（解除しない限り、毎日設定した時刻になるとブザーが鳴ります。）

# 海外で聞く



AMの周波数ステップやFMの周波数範囲は、国や地域によって異なります。海外で使用するときは、下記の操作を行ってからお使いください。

- 準備**
- ホールドを解除する
  - 電源を入れる

**J**などのステップが表示されるまで [バンド/決定] を5秒以上押したままにする

15秒以内に [選局] を押してステップを選ぶ  
押すたびに



- “J” : 国内専用（日本）
- “AM, 10” : AM 10 kHz 地域  
(北米、中南米、東南アジアの一部)
- “AM, 9” : AM 9 kHz 地域  
(東南アジア、ヨーロッパ)

“J”などのステップが消えるまで [バンド/決定] を押したままにする



ステップが変更され、周波数表示になります。

■途中で表示がもとに戻ったときは 手順1からやり直す。

■海外ステップ (“AM, 10”、“AM, 9”) のとき

- エリア選局はできません。
- 選局方法は、マイバンク選局とマニュアル選局(3~4ページ)のみになります。

■日本で受信するには

手順2で “J” を選んで、もう一度3~4ページをご覧になり、設定、受信してください。

**お知らせ** ステップを切換えると、マイバンク選局(4ページ)で記憶させた放送局は消えます。

## Operating Instructions

(Refer to the illustration on page 1 for the location of the controls.)

### Hold

Slide up ① to prevent accidental operation (“” lights). Release before operation.

### Reducing noise

Press ① “ノイズクリア” lights.

### Setting the time

- Press ②.
- ① Press ② so “時刻” flashes.
- ② Press ③.
- ③ Press ④ to set the hour.
- ④ ① Press ④ to set the minute.
- ② Press ⑤.

### Use outside of Japan

Preparation: Change the AM steps and FM range.  
1. Press ② to turn the unit on.

2. Press and hold ③ until “J” (or “AM 10” or “AM 9”) flashes on the display.
3. Push ① to select the step.

J for Japan, AM 10 for North and South America and parts of South East Asia, AM 9 for South East Asia and Europe.

4. Press and hold ③ until the display stops flashing.

### Tuning

1. Pull out the earphones.

2. Press ② to turn the unit on.

3. Press ③ to select the band.

4. Press ④ to select the frequency of the station.

5. Adjust the volume.

**Using the earphones “” and speaker “”**

Switch ④.

### Presetting

Set eight stations each in “ 1” and “ 2”.

### Setting

1. Press ②.
- ① Press ② so “選局モード” flashes.
- ② Press ③.
- ③ ① Press ② to select “ 1” or “ 2” flashes.
- ② Press ③.

4. Tune to the station you want to preset (see “Tuning”).

5. Press and hold a numbered button ④ you want to set the station in.

Repeat 4 and 5 to set other stations.

### Listening

1. Do steps 1 to 3 to select “ 1” or “ 2”.
2. Press a numbered button ④ to select a station.

# 仕様

## 受信周波数：

RF-ND188RA / RF-ND180RA

バンド	Jステップ	9 kHzステップ	10 kHzステップ
AM	522~1629 kHz	522~1629 kHz	520~1630 kHz
FM	76.0~90.0 MHz	87.5~108.0 MHz	87.5~108.0 MHz

## 電池持続時間 (JEITA)

■充電式電池使用時\* /パナソニックマンガン単4形乾電池R03使用時 /パナソニックアルカリ単4形乾電池LR03使用時

\*付属充電式電池フル充電時(約3時間)

バンド	インサイドホン使用時	スピーカー使用時
AM	約73時間/約56時間/ 約110時間	約15時間/約7時間30分/ 約22時間
FM	約32時間/約20時間/ 約50時間	約13時間/約5時間30分/ 約17時間

## 実用最大出力:

80 mW (JEITA)

スピーカー: 2.8 cm 丸形 8 Ω

電源: DC 1.2 V (充電式電池×1本使用)

: DC 1.5 V (単4形乾電池×1本使用)

最大外形寸法: 51.0 (W) mm × 98.3 (H) mm ×

18.3 (D) mm (JEITA)

本体寸法: 50.0 (W) mm × 98.0 (H) mm × 12.5 (D) mm

質量: 約72 g (充電式電池含む)

: 約70 g (単4形乾電池含む)

: 約60 g (電池含まず)

RF-ND188RA

充電器: バッテリーチャージャースタンド

入力: DC 4.5 V, 600 mA / 出力: DC 2.8 V, 500 mA

ACアダプター:

入力: AC 100 V, 50/60 Hz, 6 VA / 出力: DC 4.5 V, 600 mA

## ラジオを差し込んでいないときの充電器の消費電力: 1.6 W

●電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。

●この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

## 故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは	ここをご確認ください	参照ページ
操作ができない。	ホールド状態(“”が点灯)になっていませんか?	3
“U01”表示が出る。	電池が消耗していませんか?	2
受信中、電源が切れる。	「オートパワーオフ機能」が働いています。 電源を入れて、機能解除してください。	5
受信できない。	アンテナを調整していますか? 現在地のエリア番号を選んでいますか?	3 4
“エリア”表示が出ない。	周波数ステップを“J”表示にしていませんか?	上記
バッテリーチャージャーに本機を差し込むと、“E”表示が出る。	●本機に、専用の充電式電池が入っていますか? ●乾電池を入れて充電していませんか? ●充電式電池の向きを確認してください。 上記の項目を確認しても、“E”表示が出る場合は、本機の不具合が考えられますので、販売店にご相談ください。	2
充電できない。	フル充電後、約2分間は充電できません。 2分経過後、再度本機をバッテリーチャージャースタンドに差し込んでください。	—

●本機を0℃前後から暖かい場所へ急に移したとき、正常に動作しないことがあります。これは、本機の動作部に露が発生したためで、約60分で正常に戻ります。

●本機を他のラジオやテレビなどの電気製品の近くで使用すると、互いに干渉し合って雑音が入ることがあります。

## このマークがある場合はー

### ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報



このシンボルマークは EU 域内でのみ有効です。  
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、  
または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。

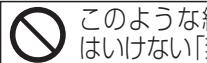


この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



充電式電池について



専用の充電器で充電する

指定外の充電器で充電すると、電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。

- 充電式電池も必ず指定のものをご使用ください。



はんだ付け・分解・改造したり・火の中へ投入・加熱はしない

電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。



本機について



分解・改造しない

機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。

- 内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。



プラグは根元まで確実に差し込む

差しこみが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。



コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100V 以外での使用はしない

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



コード・プラグを破損するようなことはしない  
(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない。)

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。



警告

電池について



使い切った電池は、すぐに機器から取り出す  
そのまま機器の中に放置すると、電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。



電池の液がもれたときは、素手で液をさわらず、以下の処置をする

- 液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。  
目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。



単4形電池は、乳幼児の手の届くところに置かない  
誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

- 万一、飲み込んだら、すぐに医師にご相談ください。



電池は誤った使いかたをしない

- 指定以外の電池を使わない
  - ⊕と⊖を逆に入れない
  - 乾電池は充電しない
  - 乳幼児の手の届く所に置かない
  - ⊕と⊖を針金などで接続しない
  - 被覆のはがれた電池は使わない
  - 加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない
  - 金属製のネックレスやヘアピンなどといっしょに保管しない
- 取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。また、誤って飲み込むと、胃や腸が損傷します。
- 充電式電池を携帯・保管する場合は、必ず付属の電池ケースに入れてください。



本機について



インサイドホンなど肌に直接触れる部分に異常を感じたら使用を中止する

そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。



異常に温度が高くなるところに置かない

機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。

- 夏の閉め切った自動車内や直射日光のあるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。



磁気の影響を受けやすいものを近づけない

スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく動かなくなることがあります。



インサイドホン使用時は、音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



ぬれた手で、AC アダプターの抜き差しはしない

ぬれ手禁止 感電の原因になります。



コード・プラグを破損するようなことはしない  
(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない。)

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。



長期間使わないときは、本機から電池を取り出す  
電池の液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

# 保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・使いかた・お手入れなどは

## ■ まず、お買い求め先へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 ( ) -  
お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

「故障かな?」(6 ページ) でご確認のあと、直らないときは、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名 FM-AM 2 バンドレシーバー

●品 番

●故障の状況 できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれりますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※ 修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※ 補修用性能部品の保有期間 [6年]

当社は、この FM-AM 2 バンドレシーバーの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後 6 年保有しています。

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

※ 「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などは

ホームページをご活用ください。

<http://panasonic.jp/support/>

●修理に関するご相談は.....

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリー ダイヤル  0120-878-554

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

・上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地の「修理ご相談窓口」におかけください。

●使いかた・お手入れなどのご相談は.....

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時~20時

電話 フリー ダイヤル  0120-878-365

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記番号がご利用いただけない場合 06-6907-1187

■FAX フリーダイヤル  0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

※ ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

【ご相談窓口における個人情報のお取り扱い】

パナソニック株式会社およびパナソニックグループ関係会社(以下「当社」)は、お客様の個人情報をパナソニック製品に関するご相談対応や修理サービスなどに利用させていただきます。併せて、お問い合わせ内容を正確に把握するため、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いたしておりますので、ご了承願います。当社は、お客様の個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

## 各地域の 修理ご相談窓口

※電話番号をよくお確かめの上、おかげください。

・地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道 地区	札幌	☎ (011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭川	☎ (0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯広	☎ (0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函館	☎ (0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241 (函館流通卸センター内)
東北地区	青森	☎ (017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福島	☎ (024)991-9308	郡山市龜田1丁目51-15
首都圏 地区	栃木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼玉	☎ (048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東京	☎ (03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
中部地区	山梨	☎ (055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市港南区野5丁目3-16
	新潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
	石川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉢2丁目266番地
	富山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福井	☎ (077)21-0622	福井市問屋町2丁目14
近畿地区	長野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静岡	☎ (054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鶴4丁目42
	高山	☎ (0577)33-0613	高山市花岡町3丁目82
	三重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
中国地区	滋賀	☎ (077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大阪	☎ (06)7730-8888	大阪市城東区関目2丁目15-5
	奈良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
四国地区	鳥取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米子	☎ (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡山	☎ (086)242-6236	岡山市北区田中138-110
九州地区	広島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
	香川	☎ (087)868-6388	高松市勅使町152-2
	徳島	☎ (088)624-0253	徳島市沖津2丁目36
	高知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
沖縄地区	福岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸上深町3044
	長崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊本	☎ (096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
沖縄地区	天草	☎ (0969)22-3125	天草市港町18-11
	鹿児島	☎ (099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
	大島	☎ (0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
	沖縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。  
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。

<http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html>

0510

愛情点検	長年ご使用の FM-AM 2 バンドレシーバーの点検を!	
	こんな症状はありませんか	・煙が出たり、異常ににおいや音がする ・音声が出ないことがある ・内部に水や異物が入った
ご使用中止	故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。	・本体や AC アダプターが破損した ・その他の異常や故障がある